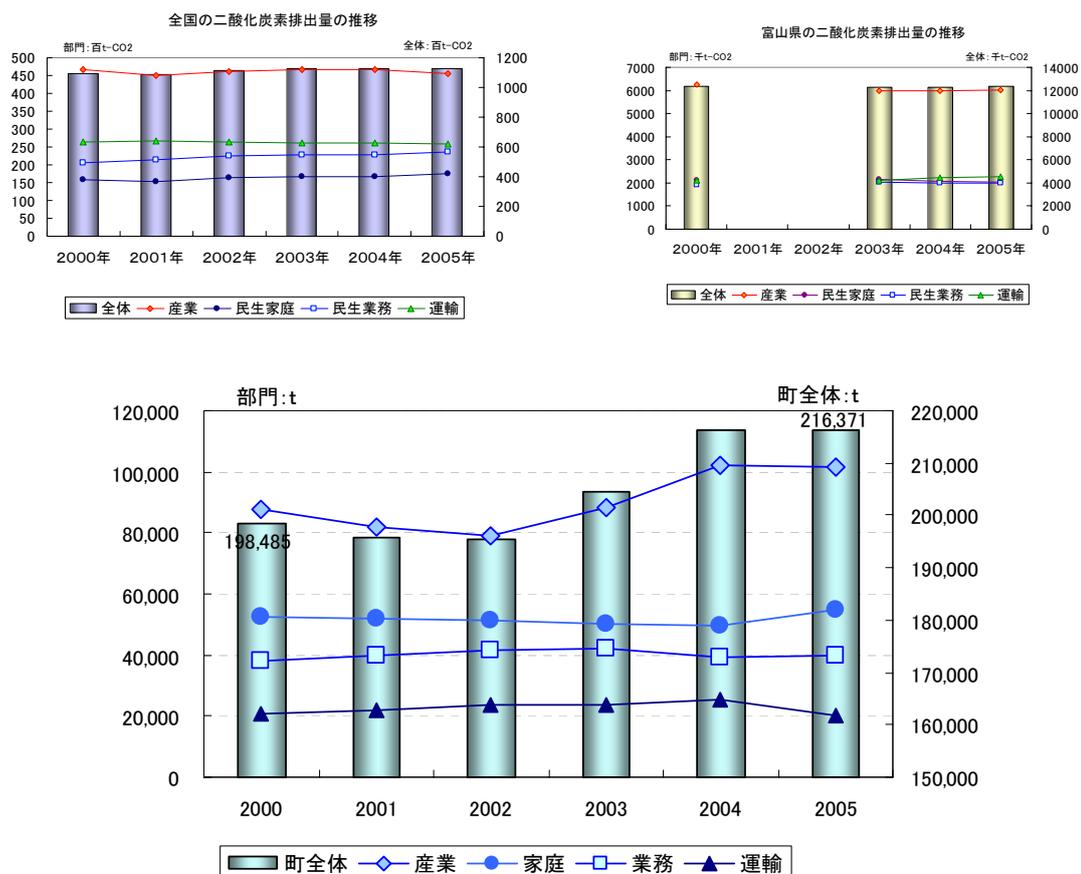


第3章 温室効果ガス(二酸化炭素)排出の状況と削減目標

第1節 温室効果ガス(二酸化炭素)排出の状況

入善町地球温暖化対策地域推進計画は、平成 21 年 2 月に策定済みの入善町新エネルギービジョンとの整合性を保つため、入善町内の二酸化炭素排出量を入善町新エネルギービジョンより引用し、二酸化炭素排出の将来予測や地球温暖化対策に活用します。



入善町の二酸化炭素排出量の部門別内訳

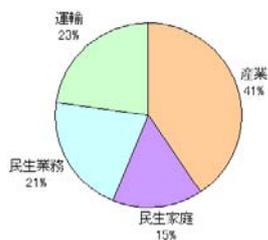
(単位:t-CO2)

	2000年	2001年	2002年	2003年	2004年	2005年
産業	87,486.3	82,098.5	78,931.6	88,463.6	102,074.6	101,571.9
民生家庭	52,333.9	51,979.5	51,504.0	50,213.9	49,400.3	54,644.8
民生業務	38,055.1	40,006.1	41,413.1	42,145.0	39,326.9	39,929.4
運輸	20,609.9	21,730.7	23,456.1	23,657.2	25,436.3	20,224.8
町全体	198,485.2	195,814.8	195,304.8	204,479.7	216,238.1	216,370.9

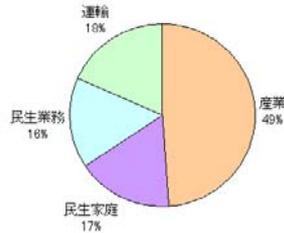
前頁の図は、全国、富山県、入善町の二酸化炭素排出量の推移です。入善町の二酸化炭素排出量の推移を見ると、2000～2002年度（平成12～14年度）まではほぼ横ばいからやや減少傾向にありましたが、2003年度（平成15年度）からは増加傾向にあります。

部門別に見ると、産業、民生家庭、民生業務、運輸の順に多く排出されています。特徴として、産業は、2000～2002年度（平成12～14年度）の期間に減少傾向にありましたが、2003年度（平成15年度）からは増加傾向にあります。特に2002～2003年度にかけて29.3%増加しています。民生家庭は、2000～2004年度（平成12～16年度）の期間に減少傾向にありましたが、2004～2005年度（平成16～17年度）の期間は増加しています。

2005年時点での
全国の部門別
二酸化炭素排出量



2005年時点での
富山県の部門別
二酸化炭素排出量



2005年時点での
入善町の部門別
二酸化炭素排出量

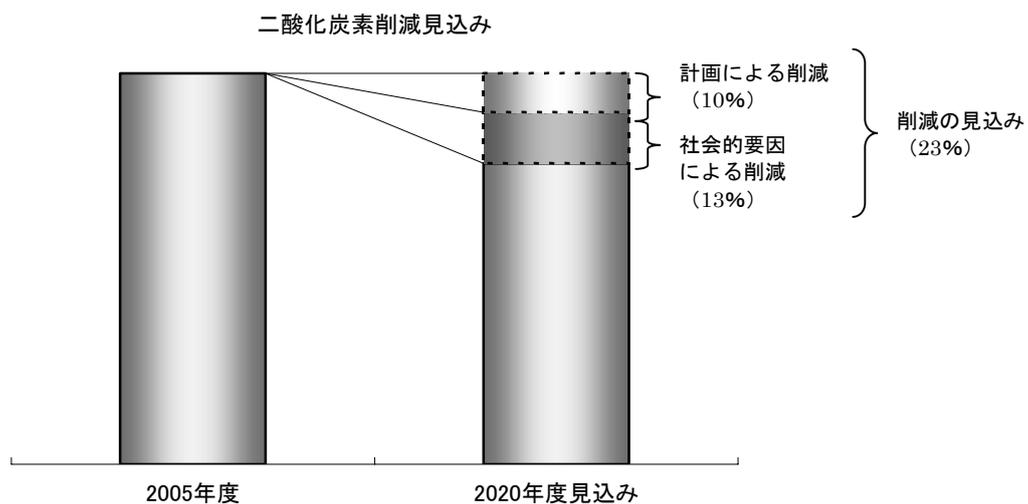


図は、2005年度時点の全国、富山県、入善町それぞれの部門別二酸化炭素排出割合です。入善町での部門別排出割合は、産業が48%、民生家庭が25%、民生業務が18%、運輸が9%でした。全国と比較した場合、産業と民生家庭が高い割合を占めています。

第2節 温室効果ガス(二酸化炭素)排出量の削減目標

入善町地球温暖化対策地域推進計画では、計画最終年度の2020年度までに2005年度の二酸化炭素排出量比で23%削減を見込みます。

その内訳として、今後の二酸化炭素削減計画による削減を10%とし、さらに社会的要因による13%の削減と併せて、全体の削減として見込みます。



ただし、この目標については、社会情勢や地球温暖化対策による二酸化炭素排出削減諸施策の実施により適宜修正を加えていきます。